

MY WRATH IS STRONGER  
EVEN THAN MY THOUGHTS,  
WHICH IS THE CAUSE  
OF THE GREATEST WRONGS  
OF HUMANKIND.

## 人間の言葉

清流劇場では、古代ギリシア文学者・丹下和彦先生のもと、ギリシア劇の勉強をしています、その作品群に登場する人物たちには、いつも勇気づけられます。

「人間が生きていくことの崇高さ」も、もちろん描かれてはいるのですが、何より、「人間などそんな美しいものではない」ことを教えてくれているからです。おおよそ 2500 年も昔に書かれた作品の中に、ボクたちは自分の弱さや愚かさを見つめます。過ちを繰り返しながら、それでも尚、登場人物たちは自分自身の明日へ期待し、生きてゆきます。

今回の主人公メデアもわかっていながら、復讐 - 子供殺し - に乗り出します。子供殺しは異常なことですが、それが起きるのに特別な条件が必要なわけではありません。いつでも誰の心にも潜んでいる魔性、それがふとした折に顔を覗かせるのです。子供殺しを肯定しているわけではありません。ただ人間には、わかっている、抑えられない感情というものがあります。それを悲劇詩人エウリピデスは『メデア』の中で描いています。

メデアは言います。「わたしにだって、自分がどれほどひどいことをしようとしているか、わかっている。」わかっている、「わからなかった、知らなかった」と言い張る人たちより、余程、人間の言葉であり、信用できます。

喜劇詩人アリストパネスは『蛙』という作品の中で、エウリピデスに「(登場人物は)人間の言葉で話すべきだ」と言わせています。エウリピデスの作風を言い表したこの言葉、そして彼の書いた『メデア』を読み進めるにつれ、ボクはボクたちが生きる社会について考えさせられます。

「人間らしくない言葉」が溢れ、それがまかり通る現代社会において、エウリピデスがボクたちに語りかける「人間の言葉」は、秋霜のように厳しくもあり、しかしながら春風のようにボクたちを包み込み、勇気づけてくれている。そんな気がします。

田中孝弥

<https://seiryu-theater.jp>

清流劇場ウェブサイトでは、過去の作品のダイジェスト映像や舞台写真を公開しております。是非、ご覧下さい。

メンバー募集 ● 清流劇場の活動に興味のある方、俳優・スタッフに興味のある方は、劇団までご連絡下さい。連絡先: info@seiryu-theater.jp

# MEDIAE

メデア

2018年10月17日(水) ▶ 21日(日)

一心寺シアター倶楽

PLAYWRITING : EURIPIDES

ADAPTATION & DIRECTION : TANAKA ATSUYA

TRANSLATION & DRAMATURGY : TANGE KAZUHIKO

DRAMATURGY : KASHIWAGI KIKUKO

CAST :

HAYASHI HIDEYO

NISHIDA MASAHICO (YUKISYA)

TAKAGUCHI SHINGO

ABE TATSUO

IZUMI KEIKO

KURAMASU TESSYUU (MINAMIMORIMACHI GRASSHOPPERS)

HATTORI MOMOKO

HINAGA TAKAKO

TACHIBANA YUUSUKE

FUJITA KAZUHIRO

OHMORI CHIHIRO

HIGASHIDE MASUYO

COMPOSITION & PIANO : SEMBA HIROFUMI

SPECIAL COOPERATION : MORI KAZUO

この胸のうちに燃える  
怒りの焰、  
これこそ人間にとって  
この上ない禍の  
もととなるもの。



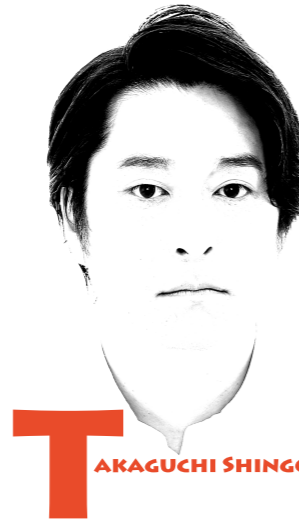
林英世

H AYASHI HIDEYO



西田政彦  
遊気舎

N ISHIDA MASAHIKO



高口真吾

T AKAGUCHI SHINGO



阿部達雄

A BE TATSUO



泉希衣子

I ZUMI KEIKO



倉増哲州  
南森町クラスホッパーズ

K URAMASU TESSYUU



服部桃子

H ATTORI MOMOKO



日永貴子

H INAGA TAKAKO

# わたしにだって、自分がどれほどひどいことをしようとしているか、わかっている。

あらすじ SYNOPSIS

【物語の前段】ギリシアの町イオルコスの王子イアソンは、伯父ペリアスに奪取された王位の返還を求め、ペリアスは返還の条件として、黒海東端の地コルキスから金羊皮を奪取してくることを要求する。イアソンはコルキスへ赴き、その地の女王メディアの愛と協力を得て、金羊皮の奪取に成功し、彼女を連れて帰還する。しかし、ペリアスは王位の返還にも応じず、その上、イアソンの留守中、彼の両親を殺害していた。イアソンはメディアの力を借りて、ペリアスを殺す。ところが、これが市民の反感を買い、イアソンとメディアは子供たちを連れて、国外亡命を余儀なくさせられ、コリントスに流れこくる。

【物語の本編】舞台はコリントス。イアソンは、メディアという苦勞をともにしてきた妻がありながら、これを裏切ってコリントスの女王クレウサと結婚する。コリントス王クレオンは、メディアの聡明さと魔術を用いる力を知っており、彼女から夫を奪い取った娘の身を案じる。そして、メディアとその子供たちへ、今すぐ国外退去するように命じる。メディアは「子供たちをどうするか、考えるため一日の猶予を」と嘆願し、許可を得る。しかしそれは、復讐を実行するための時間稼ぎだった。とはいえ、メディアは、復讐計画を実行する前に、自分の身柄を保護してくれる受け入れ先を確保しなければならない。彼女は逃亡先が決まるまで、計画の着手を待つことにする。

そこにアテナイ王アイゲウスが訪れる。メディアは彼に自らの窮状を訴え、助力を乞う。世継ぎが生まれず、悩んでいたアイゲウスは「子宝に恵まれる薬草を教えること」を条件に、メディアの受け入れを承諾する。

逃亡先を確保したメディアは、いよいよ復讐 - 子供殺し - へと動きはじめる…。

## EURIPIDES PROFILE

エウリピデス (紀元前 480 年『エウリピデス伝』『スーダ辞典』による) ~ 紀元前 406 年)

ギリシア三大悲劇詩人の一人。父親ムネサルコスと母親クレイトの間に生まれる。父親は貧しい行商人。母親は市場の野菜売り。アテナイ市もしくはその近くのサラミス島で生まれたとされる。はじめは格闘技の選手を目指す。のちに精神的な世界へ関心を示し、プロタゴラスに修辞学を、ソクラテスに倫理学と哲学を学ぶ。アナクサゴラスへも師事するが、彼の学説が「太陽神アポロンへの不敬」とされ、政治的迫害を受けたのを機に、悲劇作家に転身する。その作風は革新的であり、伝統的な悲劇の世界へ知性と日常性を導入した。作品様式面では「機械仕掛けの神(デウス・エクス・マキナ)」という創作技法を多用したことが特徴的である。紀元前 408 年、マケドニア王アルケラオスに招かれ、都(ペラ)へ赴く。紀元前 406 年、マケドニアで客死。劇壇のライバル・ソポクレスは訃報に接し、丁度競演会の予備行事の場にいたが、喪服に着替えて弔意を表したという。その容貌については「そばかす、濃いあごひげ」との短評あり。作品は三大悲劇詩人の中で最も多い 19 編が残存している。

主な作品: 『メディア』『ヒッポリュトス』『エレクトラ』『タウロイ人の地のイビゲネイア』『ヘレネ』『オレステス』『パッコス教の信女たち』等



立花裕介

T ACHIBANA YUUSUKE



藤田和広

F FUJITA KAZUHIRO



大森千裕

O OHMORI CHIHIRO



東出ますよ

H IGASHIDE MASUYO

清流劇場 2018年10月公演『MEDEA メディア』  
10月17日(水) 19:00  
18日(木) 19:00  
19日(金) 19:00  
20日(土) 15:00 \*終演後アフタートークがあります。出演者はwebで公表します。  
21日(日) 15:00

※各回、開演7分前より田中孝弥によります《ピフォアトーク》を行います。

■入場料金/日時指定・自由席  
一般前売: 4,000円 当日: 4,300円 ペアチケット: 7,600円  
U-22: 2,500円 (22歳以下の方を対象。要・証明書提示) シニア: 3,800円 (65歳以上の方を対象。要・証明書提示)

ペアチケット・U-22・シニアは、前売発売のみとなります。  
※開演1時間前より整理券を発行。開演は開演の30分前です。※小学生以下のお客様はご入場になりません。  
※作品上演中のご入場は制限させていただく場合がございます。※会場内での飲食喫煙・写真撮影は禁止です。

●当日券のお客様は、開演10分前からのご入場となります。  
●当日精算券のお客様は、あらかじめお名前とご来場日時・人数・券種(一般・ペア・U-22・シニア)を劇団宛 (info@seiryu-theater.jp) にお知らせください。ご連絡がない場合は、開演10分前からのご入場、料金は一般前売料金のみのお取り扱いとなります。

■チケット取扱い/清流劇場 web: https://seiryu-theater.jp fax: 06-6429-8387

※観劇のご予約は、ウェブサイト内の「ご予約フォーム」にて、お名前とご来場日時・券種(一般・ペア・U-22・シニア)・枚数等をご入力ください。当日、受付にて代金とお引き替えにご入場いただけます。  
※お客様が日時指定をされない場合は、開演10分前からのご入場となります。  
※faxでのご予約も受け付けております。



■お問い合わせ/清流劇場 e-mail: info@seiryu-theater.jp

原作/エウリピデス 構成・演出/田中孝弥 翻訳・ドラマトウルク/丹下和彦 ドラマトウルク/柏木貴久子

舞台監督/K-Fluss 舞台美術/内山 勉 舞台美術アシスタント/新井真紀 照明/岩村原太 照明アシスタント/塩見結莉耶 照明オペ/木内ひとみ 音響/廣瀬義昭(雨ティーアンドクルー) 小道具/濱口美也子 衣装/植田昇明(kasane) ヘアメイクデザイン/齒染原諭子(High Shock) ヘアメイク/青山智美(High Shock) 振付/東出ますよ 写真/古都栄二(雨テス大阪) ビデオ/雨 WAVIC web・制作協力/飯村登史佳 宣伝美術/黒田武志(sandscape) 演出助手/大野亜希 特別協力/森 和雄 協力/雨ウォーターマインド(雨ライタース・カンパニー) イズム(雨MC企画) 雨舞テラ 雨内立登 佐々木治己 川口典成 雨田邦雄 山下智子 雨岡慶介 雨原田晃司 提携: 一心寺シアター倶楽 制作/永朋 企画/清流劇場

■会場/一心寺シアター倶楽 大阪市天王寺区遠阪2-6-13 B1F  
tel: 06-6774-4002 http://isshinji.net/kura/index.html

●各線「天王寺駅」、地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」、地下鉄堺筋線「恵美須町駅」より、徒歩約10分。 ●お客様用駐車場はございません。お車でのご越しの場合は近くのコインパーキングをご利用下さい。

# メディア

I KNOW WELL  
WHAT EVIL I AM ABOUT TO DO.



音楽・演奏/仙波宏文

S SEMBA HIROFUMI